



狩人の野生料理

永陵山に登り、花東縦谷の美しい景色を眺めながら、ブヌ族の味覚を楽しむ。ブヌ族の物語を聞き、タロイモ、サツマイモ、キマメ、アワ、トウモロコシ等のブヌ族伝統の食材を使った料理をいただきます。素材の味を活かしたトウモロコシピーナツご飯、サツマイモ・タロイモの蒸しもの、キマメのスペアリブスープのほか、狩人のように炉を囲んで焼いた焼き豚の串焼き等、料理全てが家庭の味で感動的なおいしさです。

— 狩人の野生料理のほかに部落の郷土料理コースもあります

祈りの歌声

著名な八部合音(和音)は8オクターブを超える合唱のことを指しているのでもなく、ブヌ族の元の名でもなく、ブヌ族伝統文化の祈りの音(和音)で、勇士のみが歌うことができるものです。自然の音とリズムをまね、ハーモニーと共鳴を強調し、ブヌ族と大自然が密接に共存共栄する精神を表します。



けもの道ガイドツアー

永康部落の裏山、永陵山は狩人が狩猟場に向かう重要なルートです。山林と密接な関わりがあるブヌ族は狩猟を得意とし、山に入る前に先祖の霊に祈りを捧げます。捧げるものに決まりはなく、水だけでも構いません。大事なのは先祖への敬意と真心です。けもの道を進み、その途中で獲物を捕まえる罠や獲物の通り道や、昔の染料として使われていたヤマノイモや背負いかごを編むためのノウゼンカズラ等を学びます。



ブヌ「報戦功」

ブヌ族の伝統文化「報戦功(狩猟成果報告)」は、狩りの後輪になって集まり、勇士が四拍子を取りながら大きな声で、狩猟での勇姿を声高らかに叫びます。「分かち合い」を強調し、「獲物を自慢しない」ことを強調します。勇士の叫び声に合わせて、周りの女性やブヌの人々は踊り勇士に応えます。功績を称えとともに、次世代の子どもたちに狩猟の精神を教え、同氏族の結婚を避けるために、家の血筋を伝えます。

ウコンの餅つき

もてなしが好きなブヌの人々は、友人を迎えるために杵と臼で餅をつきます。もち米に伝統食材アワを加え、更に近年は健康にいいウコンも加え、部落をお訪れる友人たちが、温かな気持ちを胸に帰路についてもらえるよう、一味違う餅の味や餅つきを体験してもらえるようもてなします。

ブヌ族狩猟体験

山林を一人で歩くことだけが狩人の技術ではなく、槍も非常にブヌ族伝統の技です。ブヌの人々は竹を鋭く削った先端に毒性のある植物の汁を塗り、獲物めがけて槍を投げます。また弓も狩人にとって欠かせない技術です。永康部落では、槍投げと弓矢体験で狩りを学び、狩人の鋭い感覚や技術を体験していただけます。

コース案内

プラン

「狩人の野生料理」一日コース

けもの道ガイドツアー ➡ ブヌ族狩猟 ➡ 狩人の野生料理 ➡ 祈りの歌声 ➡ ブヌ「報戦功」体験 ➡ ウコン餅つき

最少催行人数は15人から、最大30人まで

交通のご案内



お車でお越しの方

— 台9線 → 延平郷 → 永樂路 → 永康部落



公共交通機関でお越しの方

- 台北から:
台北駅 → 台湾鉄道東部幹線 → 鹿野駅 → タクシー → 永康部落
- 高雄から:
高雄駅 → 台湾鉄道南迴線 → 鹿野駅 → タクシー → 永康部落

お問合せ先

烏尼囊多元文化工作坊
王朱孝賢 0988-815808
台東縣延平郷泰平路永康村 82-2号
12日前までにご予約ください



アクセス



サイトのリンク



交通部觀光署花東縱谷國家風景區管理處
East Longitudinal Valley National Scenic Area Headquarters, Tourism Administration, MOTC

廣告